

単元名 おとの スケッチ(1)

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 言葉とリズムの関わりや、楽器の音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりすることができる。
- (2) 言葉のリズムや楽器の音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ることができる。
- (3) 言葉とリズムの関わりや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

01070102_001

【教材名】ことばの リズムで あそぼう (P. 24～P. 25)

【準備等】タンブリン、すず、カスタネットなど

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 つくったリズムをつなげ、楽器で演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身の回りにあるいろいろな音を見付けて、リズム打ちをする。 ★ことばの リズムで あそぼう <ul style="list-style-type: none"> ・「わくわくキッチン」の□のところの言葉を変えてリズム打ちをする。 ・身の回りにある音や様子を表す言葉を見付けて、言葉のリズム遊びをする。 ・見付けた音や言葉を手でリズム打ちする。 ・できたリズムを全員でリレーする。 ○タンブリン、すず、カスタネットの奏法を知る。 <p>○つくったリズムを楽器で演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくったリズムを演奏する楽器を選ぶ。 <p>○グループでリズムをつなげて演奏する。</p> <p>○つなげたリズムを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全員でリレーすることが難しい場合は、4人ずつで区切るとよい。 【評】言葉とリズムの面白さに興味をもってリズムを打つ活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・教師がお手本を示した後、実際に楽器の音を試させるとよい。 ・P. 74～P. 75の「だがつき いろいろ」や、「まなびリンク」の動画を活用してもよい。 ・楽器の音を繰り返し試させ、自分の出したい音を選ばせる。 【共通事項】リズム 音色 【評】言葉とリズムの関わりや、楽器の音の特徴について、それらが生み出す面白さに関わらせて音楽をつくる活動を通して「知識」を評価する。 ・どのような演奏順がよいか、繰り返し試させよりよい順番を考えさせる。 【評】言葉のリズムや楽器の音を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音楽をつくる活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。 ・友達の発表を聴いて、よかったことや面白かったことを児童に発表させ、全体で共有する 【評】発想を生かした表現をするために必要な設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりする活動を通して「技能」を評価する。

【 備 考 】